



# 自立した専門医を育むオール北海道プラス1

4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム

文科科学省 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

Hokkaido Sapporo Asahikawa Jikeikai

HSA+J ニュース

Vol.3

Contents

- ・巻頭緒言
- ・シンポジウム報告
- ・補完事業報告
- ・申し込み方法
- ・今後の予定



2010. 5. 1

第3号

## 巻頭緒言

札幌医科大学附属病院  
臨床研修センター長

堤 裕幸



皆様、こんにちは。我が国では近年少子高齢化がかなりの勢いで進み、それにより医療情勢も大きく変わってまいりました。また平成16年には新臨床研修制度が導入され、5年経過した昨年には制度の見直しが行なわれました。この様な中、ここ数年以内に医学部を卒業された方々は自分の進むべき道を決めることに大変苦労されていることと思います。また病院側としても臨床研修制度の導入以後、大学病院の研修医が減少し、地域へ派遣する医師の確保に多大な苦労をされていることでしょう。一方、医師の都市部への集中、つまり医師の偏在、医療過疎地の拡大が進行しております。それは医療

の量・質の格差を生むこととなっています。それら諸問題に対応すべく高度医療人養成を目的とする文科省の新たな事業である「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」に4大学連携型プログラム(北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、東京慈恵会医科大学:HSA+J)が平成20年度に採択され、既に動き始めました。本プログラムは4大学病院およびその関連病院が緊密に連携・協力し、それぞれの得意分野による相互補完を図ることで魅力ある研修、研究を後期研修医に提供するものです。オール北海道で優秀な医師を育てようとするものと言い換えることもできます。このプログラムによって「自立した専門医」となった後には、大学病院、及び関連教育病院で指導的専門医として診療を行い、後に続く研修医の指導にあたるなど、多方面での活躍が期待されます。

我々の4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進め、一昨年より医局の垣根を超えた医師の研修がスタートしております。このプログラムにより多くの若い先生が「自立した専門医」となれることを期待しております。

## 第二回シンポジウム「専門研修こそ大学で！」を開催しました。

平成22年3月12日(金) 17:30~19:30 かでの2・7

昨年に続き第二回のシンポジウムを開催しました。本事業に関わる大学病院の病院長・卒後臨床研修センター長、臨床研修関係者などはもとより琉球大学、兵庫医科大学、長崎大学などから総勢約40名程度ご参加いただき、活発な意見交換がなされました。

基調講演として、近藤哲教授が「専門研修こそ大学で！指導医確保についての北大病院のこころみ」と題して、大学病院と地域中核病院の連携による大学地域循環型指導医養成プロジェクトについて発表しました。続いて百石雅哉特任助教が「専門研修医数調査・初期研修医向けアンケート調査・教育関連病院向けアンケート調査の結果および分析」を報告しました。今年度中に行われたこれらの調査は事業として初めての試みであり、今後も毎年行う予定です。経年変化をみることもでき、貴重な資料になることでしょう。

最後に第三部として長崎大学病院の医師育成キャリア

支援室室長 濱田久之 准教授より「大学病院での研修を促進するには」をご講演いただきました。非常に熱意あふれるご講演に、一同大いに刺激を受け、今後の我々の事業にすぐにも生かせるノウハウをご教授いただきました。



## 高度専門研修の補完事業報告

4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進めており、昨年は実際に医局の垣根を越えた研修がスタートしています。今後も「自立した専門医」になるべく本事業における高度専門研修を積極的に御活用ください。

平成22年2月	北大病院 循環器内科	三山 博史 先生 (平成11年卒)	→ 慈恵 循環器内科
	市立旭川病院 外科	福永 亮朗 先生 (平成8年卒)	→ 慈恵・旭医 呼吸器外科
	北大病院 第二外科	村川 力彦 先生 (平成8年卒)	→ 札医 第一外科
3月	札幌医大病院 耳鼻咽喉科	亀倉 隆太 先生 (平成15年卒)	→ 慈恵 耳鼻咽喉科
	函館市医師会病院 外科	横山 和之 先生 (平成9年卒)	→ 札医 第一外科
	北大病院 耳鼻咽喉科	藤原 圭志 先生 (平成14年卒)	→ 慈恵 耳鼻咽喉科
4月	小樽協会病院 外科	進藤 学 先生 (平成8年卒)	→ 札医 第一外科

### プログラムを利用して 北海道大学病院 耳鼻咽喉科 藤原圭志 先生

平成22年3月22日より3月26日まで東京慈恵医科大学耳鼻咽喉科にて研修を行いました。慈恵医科大学耳鼻咽喉科は真珠腫性中耳炎や慢性中耳炎に対する中耳手術や慢性副鼻腔炎の鼻内内視鏡手術の症例数が国内でも屈指であり、その手術見学が研修の中心でした。今後、中耳手術の手技を身につけたいと考えている私にとって、1週間という短期間で非常に多くの症例を経験することができ有意義なものでした。この制度は非常によいものであり、より多くの方に利用されるべきと思われます。

### 申し込み方法

他大学での高度専門研修を希望する場合

他大学の教育関連病院での専門研修を希望する場合

**申し込み方法は簡単です！**

必要な手続きは赤字の部分だけです。

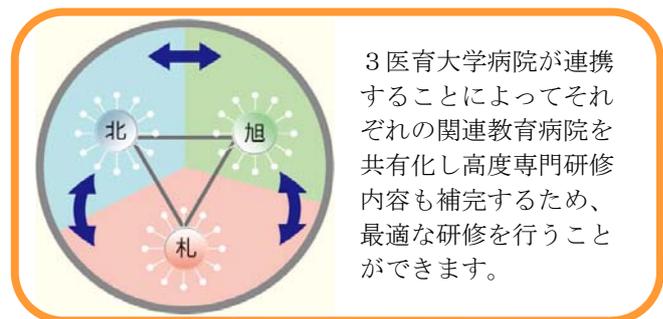


### 関連行事予定

---(北海道大学病院)-----  
後期研修説明会  
開催日時 平成22年7月17日(土)  
開催場所 北海道大学病院

---(札幌医科大学附属病院)-----  
指導医講習会  
開催日時 平成22年7月10日(土)、7月11日(日)  
開催場所 札幌医科大学(基礎教育研究棟5階)

---(旭川医科大学病院)-----  
指導医講習会  
開催日時 平成22年8月下旬  
開催場所 旭川医科大学



### お問い合わせ先

北海道大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp

所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目

電話番号 011-706-7045

FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp

所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目

電話番号 011-611-2111(内線3128)

FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jimu.asahikawa-med.ac.jp

所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1

電話番号 0166-68-2198

FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>